

安全センター

[発行]
尼崎労働者安全衛生センター
[連絡先]
〒660-0802
尼崎市長洲中通 1-7-6
TEL・FAX 06-4950-6653



“緩慢なる惨劇”に立ち向かう6
(無料)

第二八回総会 成功！

特別講演「残業代ゼロ法案と『働き方改革』」

九月二十八日、尼崎安全センター第二八回総会を一八時から中小企業センターで行いました。各労組・団体・アスベスト疾患患者と家族の会、安全センターOB、一般参加者など計四〇名が集いました。

活動報告、活動方針

二〇一六年度の定例交流会は「今職場で問題になっていること」、「有機溶剤等、危険物質の点検」、「自動車・自転車事故対策」、「安全衛生委員会の取組み」、「ストレスチェックを実施して」、「最近の事故・災害報告」をテーマとして開催しました。二〇一六年からストレスチェックが義務化され、様々な場所で話題となりました。

講演会は「ストレスチェックの課題と対応」、「過労死を防ぐために―兵庫の“電通事件”のこと―」、「ワークライフバランスを実例から



安全センター第 28 回総会の様子

学ぶ」をテーマとして講師にお話しいただきました。
クボタ周辺アスベスト被害相談、労災アスベスト相談・裁判、クボタショックから一二年の尼崎集会にも取り組みました。安全パトロールは阪神共同福祉会園田苑で実施させていただきました。
二〇一七年度は引き続きストレスチェック（メンタルヘルス）や安全衛生委員会の取組みについて各職場

2017年度加盟労組・団体

JAM	東洋精機	武庫川ユニオン
"	木村化工機	阪神医療生協
"	ヤンマー尼崎	阪神労災被災者交流会
"	日本スピンドル	ひまわり医療生協
全国一般	富士レジン工業	ひまわりの会労災被災者交流会
日本板硝子共闘		
自治労	尼崎市職労	賛助会員 連合尼崎
"	尼崎市水道	尼崎地区労
日興商会		全国一般阪神地協
		全港湾大阪支部
		自治労阪神淡路共闘会議
		連帯労組関西生コン支部

2017年度役員体制

議長	松原保	運営委員
	(代行)	" 原達也
副議長		(日興商会)
		" 高所尚也
事務局長	飯田浩	(JAMヤンマー労組)
	(専任)	" 高田郁夫
事務局次長	塩見有生	(尼崎市水道労組)
	(阪神医療生協)	" 末吉幸雄
会計	柏原啓二	(日本板硝子共闘)
	(阪神医療生協)	"
運営委員	吉田誠	(JAM木村化工機)
	(全国一般富士レジン工業)	
"	岡田光次	会計監査 武澤泰
	(尼崎市職労)	(アスベスト患者と家族の会)
"	藤田哲平	" 嶋内良則
	(JAM東洋精機)	(社会保険労務士)
		顧問 谷村梓

の課題を共有しながら取組みを進めて行きます。

労働者にとって有利なのか

総会終了後、在間秀和弁護士に特別講演として「残業代ゼロ法案と『働



講演する在間弁護士

き方改革』」をテーマにお話しいただきました。
残業代ゼロ法案と罰則付きの長時間労働規制という正反対の性質を持つ制度が一緒に提案されています。長時間労働の規制については罰則付き規制ができるという良い点はありますが、過労死ラインまで働いて良いということになるなど不十分な点は多々あります。残業代ゼロ法案については二〇〇七年に出された「ホワイトカラーエグゼンプション」の

焼き直しで、年収一、〇七五万円以上の労働者を対象としています。しかし日本経団連は対象者を年収四〇〇万円以上とすることを要望しており、政府も「小さく産んで、大きく育てる」という発言を公の場で行っています。

「働き方改革実行計画」の中には“労働生産性の向上”という文言が多く使われており、安倍政権の基本姿勢の「世界で経営者が一番経営しやすい国」をめざすことと合わせて考えると、総的に労働者にとって有利に働くものとは考えられません。過労死、メンタル不調問題等、働き方、働く長さが労働者の安全・健康を害する原因となっています。「ゼネストが起きる位の内容だ」講師は締めくくりました。

対ミサイル、対オスプレイ、 対原発の安全とは

『市報あまがさき』六月号にはクボタショック一二年の集案案内が載っていました。よしよしと思いつつながらパラパラ見ていると、「弾道ミサイルが落下する可能性がある場

合の行動について」の記事。「弾道ミサイルは、発射から極めて短時間で着弾します。直ちに身を守る行動をとってください」と。全国いたるところで、対ミサイル防衛の市民告知が始まっているようです。

西宮では

ミサイル避難訓練まで

この上を行くのがお隣西宮市で、九月一七日市内南東部鳴尾東地区で、弾道ミサイル落下時の住民避難訓練を実施しました。

防災スピーカーからサイレンが鳴らされ、緊急放送が行われ、そして住民は、その場で腕やカバンで頭を守る、近くの学校や公民館に避難、屋内では窓のない部屋へ移動と避難方法を実行します。

全国でこのような訓練をした自治体がどれだけあるかは知りませんが、Ｊアラート（全国瞬時警報システム）で緊急速報メールが流れたり、交通機関が止まったり、臨時休校をした学校まであると言いますから、事態は深刻です。

安倍首相はこの国の現状を「国難だ」と強調しておきながら、国会を解散・選挙にしてしまえば、

毎日新聞 2017. 9. 18



弾道ミサイルの飛来を想定した避難訓練で、校庭から校舎内へと避難し、身をかがめる子供たち
―兵庫県西宮市で17日午前10時4分、猪飼健史撮影

その間首相のどんな指示・行動も国会と国民の承認を得られなくなります。危機を煽りたてて、森友・加計学園問題での税金不正使用の疑惑をふさいでしまうつもりなのでしょうか。

ミサイルはずいぶん遠い

いま北朝鮮が実験しているのは、日本上空と言っても八〇〇キロも上空の気圏外、宇宙空間を放物線を描いて通過する、アメリカ本土に届く新型ミサイルです。体育館で頭を抱えて床に伏せてどうなるんでしょうか。危機を煽ることによって軍事関連予算は次々増大

し、その分、福祉・生活関連はやせていきます。

全国安全センターでも北朝鮮には急いで核実験停止を、世界各国にも核兵器の廃絶を申し入れなければなりません。

飛行機の部品も

落ちてきた

日本の上空で安全上不安があるのは、北朝鮮のミサイルが一番でしょうか？

先月九月二三日午前一一時頃に、飛び立つて間もないＫＬＭオランダ航空八六八便の機体から長さ一

m、重さ四キロ余りの部品（翼部分のパネル）が大阪市内中心部に落ちてきて、走行中の乗用車に当たるといふ、まさに危機一発の事故がありました。離陸して間なし

ということですから、高度数千メートル以内と言われています。飛行機からの物体落下事故はこの一

〇年で四〇〇件以上あるそうです。これに在日米軍による落下事故を加えると事態はますます深刻。

オスプレイは墜落している

その在日米軍ですが、昨年一月一三日、沖縄県名護市沖海上で垂直離着陸輸送機オスプレイが不時着（機体は大破している。墜落）、幸いにも海兵隊員五人は救助されました。ところが今年に入って八月五日、またもや米軍普天間飛行

場所属のオスプレイがオーストラリア沖で墜落、この時は海兵隊員三人とも死亡し、米海軍安全センターも深刻度「最重大」に当たる事故と発表しています。オスプレイに乗務させられる米兵、県の配備撤回要求を無視して訓練基地に使われている沖縄、あまりに安全

無視・人命軽視です。西宮市はこれらの実態も充分学校・地域で学習し、対策を練らねばなりません。

限られたお金の中で何を安全衛生の優先課題とするかという問題です。そこで、総選挙でも争点化している原発問題。

篠山市では

ヨウ素剤が配布されている

去る六月六日、茨城・原子力機構で設備点検中に作業員四人が大量被ばくするという記事が報じられました。また、東電柏崎刈羽原発の再稼働事実上合格判定も、規制委員会から出されました。

三・一一を振り返るまでもなく、職場・地域での放射線被害の拡大も本心に心配されますが、篠山市の取り組みを御存じですか？

篠山から尼崎へ通勤している人もおられる丹波篠山。市長の酒井隆明さんは「福島の事故から、原発は人間が制御できないものであることを教えられ、また、その廃棄物は何万年の間、有害なまま残っていくのですから、そのよう

な危険、大きな負担を未来に残すべきではありません」という、いたって常識派の市長さん。

篠山市は大飯、高浜原発から五〇キロの距離にあり、原発で事故のあった時には、兵庫県内最大の甲状腺被曝線量が予測されるということ。

それで酒井市長は、国の定めた三〇キロ圏内ではないけれど、子供を守るのは何より大人の責任と考え、甲状腺がんの発症を防ぐために、市内各会場で説明会を持ち、すでに一万二五〇〇人の市民に安定ヨウ素剤の配布を終えました。

一〇月からは乳児用のゼリー薬剤も配布します。ハンドブックも二万部作りしました。（いかにも地に足のついた安全対策と考えられます。人口約四万二〇〇〇人）

福島県では今、二巡目までの検査で甲状腺がん一四五人（一八歳以下）を確認し、今三巡目が進められているところです。その中間報告では、疑いを含めて一九〇人に上っています。

*

さて、うちの工場での安全対策はどう進めますか？もう工場内でのミサイル防衛訓練と称するものを率先してやっているところもあるかもしれませんが。労働者として、労働組合として対応をしっかりと、そして冷静に考える必要が強まっています。